

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成 18 年 11 月 24 日 (2006.11.24)

【公開番号】特開 2003-176066 (P2003-176066A)
 【公開日】平成 15 年 6 月 24 日 (2003.6.24)
 【出願番号】特願 2001-373366 (P2001-373366)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 11/00 (2006.01)
B 6 5 H 3/18 (2006.01)
B 6 5 H 3/44 (2006.01)
B 6 5 H 5/00 (2006.01)
B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 11/00 N
 B 6 5 H 11/00 G
 B 6 5 H 3/18
 B 6 5 H 3/44 F
 B 6 5 H 5/00 C
 B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 5 日 (2006.10.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 記録紙を積載した装置前面からセット可能な本体カセットを有する本体給紙部と、手差しにより記録紙を給紙する手差し給紙部と、前記記録紙を搬送する搬送手段と、を有する記録装置において、

前記本体給紙部は前記本体カセット後方側より記録紙を前記搬送手段へと供給し、

前記手差し給紙部は、前記搬送手段により前記本体給紙部から搬送された前記記録紙を排出する排出口でもあることを特徴とする記録装置。

【請求項 2】 手差し給紙モードを有し、手差し給紙モード時は前記搬送手段の搬送方向の切替制御を行うことを特徴とする請求項 1 記載の記録装置。

【請求項 3】 前記搬送手段は静電吸着ベルトであることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の記録装置。

【請求項 4】 前記本体給紙部及び前記手差し給紙部の給紙操作面を、前記記録装置の操作面に設けたことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項記載の記録装置。

【請求項 5】 前記手差し給紙モードは、前記手差し給紙部から前記搬送手段により排出方向と逆方向に搬送して給紙し、記録紙の後端が加圧コ口を通過する前に前記搬送手段の搬送方向を正方向に変えることを特徴とする請求項 2 から 4 のいずれか 1 項記載の記録装置。

【請求項 6】 前記手差し給紙モードは、前記手差し給紙部から前記搬送手段により排出方向と逆方向に搬送して給紙し、給紙された記録紙の先端を装置外部に出すことを特徴とする請求項 2 から 5 のいずれか 1 項記載の記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、請求項 1 記載の発明は、記録紙を積載した装置前面からセット可能な本体カセットを有する本体給紙部と、手差しにより記録紙を給紙する手差し給紙部と、前記記録紙を搬送する搬送手段と、を有する記録装置において、前記本体給紙部は前記本体カセット後方側より記録紙を前記搬送手段へと供給し、前記手差し給紙部は、前記搬送手段により前記本体給紙部から搬送された前記記録紙を排出する排出口でもあることを特徴とする記録装置である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

また、請求項 2 記載の発明は、請求項 1 記載の発明において、手差し給紙モードを有し、手差し給紙モード時は前記搬送手段の搬送方向の切替制御を行うことを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

請求項 3 記載の発明は、請求項 1 または 2 記載の発明において、前記搬送手段は静電吸着ベルトであることを特徴とする。

請求項 4 記載の発明は、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項記載の発明において、前記本体給紙部及び前記手差し給紙部の給紙操作面を、前記記録装置の操作面に設けたことを特徴とする。

請求項 5 記載の発明は、請求項 2 から 4 のいずれか 1 項記載の発明において、前記手差し給紙モードは、前記手差し給紙部から前記搬送手段により排出方向と逆方向に搬送して給紙し、記録紙の後端が加圧コ口を通過する前に前記搬送手段の搬送方向を正方向に変えることを特徴とする。

請求項 6 記載の発明は、請求項 2 から 5 のいずれか 1 項記載の発明において、前記手差し給紙モードは、前記手差し給紙部から前記搬送手段により排出方向と逆方向に搬送して給紙し、給紙された記録紙の先端を装置外部に出すことを特徴とする。